



【釜山支店】

モバイル決済サービス戦国時代 ～後編～

1. はじめに

「爆買王の中国人」という声をよく耳にします。日本を訪れる観光客数は韓国人が1位ですが、消費額に目を向けると、中国人1人当たりの消費額は約230千円なのに対し、韓国人は約70千円で、3倍以上の開きがあります。

また韓国においては、観光客のうち中国人が占める割合が圧倒的に高く、中国人観光客の影響は日本のそれより大きい状況です。

そのような状況下、韓国で中国人観光客を呼び込む為の大きなカギがモバイル決済です。前回のアジアニュースでは韓国における代表的なモバイル決済についてご紹介しましたが、今回は韓国モバイル決済の現状を中国人キャッシュレス社会の特徴とともにご紹介します。

【訪日観光客数】

単位：千人

【訪韓観光客数】

単位：千人



出所：韓国観光公社 (KTO) HP、日本政府観光局 (JNTO) HP より作成

2. 中国と韓国のキャッシュレス社会

中国のモバイル決済はアリババ系の「アリペイ (支付宝)」とテンセント (騰訊) 系の「WeChat Pay」がシェアの大部分を占め、スマートフォンに表示されたバーコードを、店舗の端末で読み取るか、店舗のQRコードをユーザーが読み取って金額を入力する簡易なシ

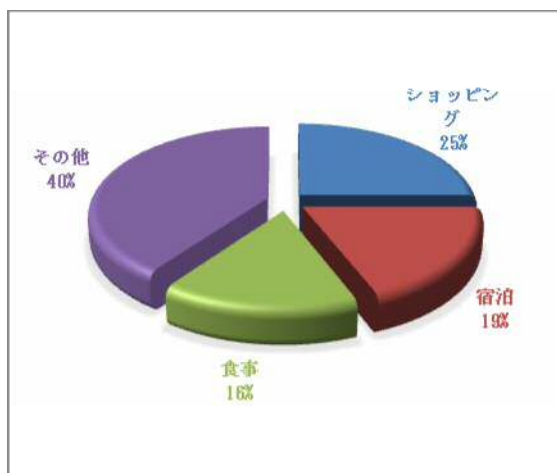
システムで、デパートやスーパーは当然、タクシー、道端で傘や果物を売る露天商まで対応しています。海外旅行でも、中国人観光客が現地で支払うショッピング、食事、アトラクション等の費用については既に60%を超える水準でモバイル決済が利用されています。

中国ではクレジットカードのインフラがあまり普及していなかったことから、モバイル決済を中心としたキャッシュレス化が進みましたが、韓国では脱税防止を目的として政府主導でクレジットカードを中心としたキャッシュレス化が進められました。

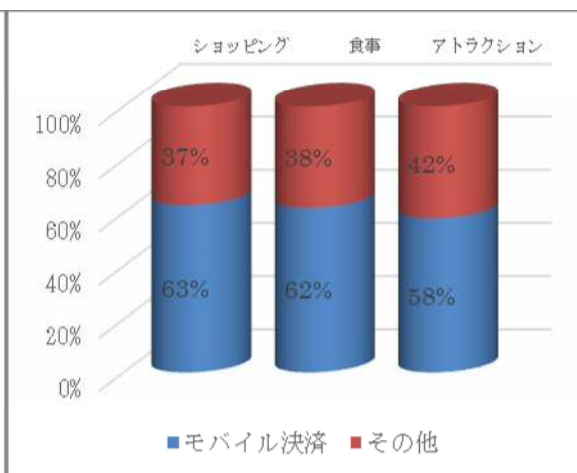
年商24百万ウォン（約2,400千円）以上の事業者に対するクレジットカードの取扱い義務化（所得税法）、年間利用額×20%の範囲内で一部所得の控除といった政策により、今では韓国で発行されたクレジットカードとデビットカードは合わせて、人口の4倍相当の2億枚を超え、殆どすべての店で使うことができます。

しかし、今まで以上に韓国で中国人観光客を呼び込む為にはQRコードでのモバイル決済対応が重要となりますが、クレジットカードによるキャッシュレス化が障害となっており、QRコード対応への遅れが懸念されています。

【中国人観光客の支出割合（世界基準）】



【中国人のモバイル決済利用割合（世界基準）】



出所：「2017 Survey Outbound Chinese Tourism and Consumption Trends」より作成

### 3. 最近の韓国におけるQRコードへの対応

日本でも中国アリババ傘下の決済企業であるアント・フィナンシャルが韓国のカカオに2億ドルを出資したことが話題になりましたが、韓国で9割の人が利用するメッセージアプリ「カカオトーク」を運営するカカオの「カカオペイ」とアリババの「アリペイ」の提携（2017年2月）を契機として、QRコードによるモバイル決済の導入が加速しています。

昨年、「カカオペイ」は決済加盟店を2,500店舗から12,600店舗まで急速に増やしました。その「カカオペイ」が2018年5月からQRコードによる決済を韓国モバイル決済会社として初めて導入し、CU（コンビニエンスストア）、ロッテリア、カフェ等でサービスを開始しました。利用方法は「アリペイ」と同様で簡単に決済できる上、取引毎に生成されるQRコードは45秒のみ有効と個人情報に配慮され、安心して利用できるつくりとなっています。

また、導入された CU では5千ウォン（約5百円）以上利用した際の割引、抽選によるカカオグッズ贈呈等のプロモーションが展開され、更に2018年6月までにスマートフォンを左右に振ってQRコードを生成する「シェイク」機能を、2019年3月までに「アリペイ」と連携した決済機能を導入する予定となっている等、今後QRコードの普及に向け様々な対応が検討されています。



出所：「カカオペイ」

#### 4. 終わりに

今回、中国人観光客を対象として韓国で注目されるQRコード導入状況についてご紹介しました。今後、韓国の金融当局はQRコードを利用したモバイル決済等の推進を図るため、所得控除やマイレージポイント獲得等のインセンティブ導入を検討しており、更なるQRコードによるモバイル決済市場の急成長が期待されています。モバイル決済を推進することで、キャッシュレス社会が加速すると同時に消費を促進するだけでなく、銀行のコスト削減、業務効率化にもつながっていくと考えられているからです。今後、もしかすると「カカオペイ」「アリペイ」の連携により、日本で「アリペイ」を経由した「カカオペイ」の決済を利用する韓国人観光客も出てくるかもしれません。韓国政府の推進策と「カカオペイ」「アリペイ」の動向に目が離せません。

---

【参考文献】

エキサイトニュース 「2017年の訪日外国人客動向＝「爆買王」は中国人、財布のひも固い  
韓国人―日本政府観光局」 2018. 1. 8 記事

<http://www.recordchina.co.jp/b174283-s0-c20.html>

KTO (韓国観光公社) HP

<http://kto.visitkorea.or.kr/eng/tourismStatics/keyFacts/KoreaMonthlyStatistics/eng/inout/inout.kto>

日本政府観光局 (JNTO) HP

<https://www.jnto.go.jp/jpn/>

「2017 Survey Outbound Chinese Tourism and Consumption Trends」

[http://outbound-chinese-tourism-and-consumption-trends.softcx.cn/html/index\\_en.html](http://outbound-chinese-tourism-and-consumption-trends.softcx.cn/html/index_en.html)

<http://card-professor.jp/entry-104/>

カード利用は当然の国！韓国のクレジットカード事情

뉴스투데이 「월 거래액 1조 돌파한 카카오페이, 삼성페이와 다른 점은?」 2018. 4. 2 記事

<http://www.news2day.co.kr/101557>

아이뉴스 24 금융위 “모바일 결제 시 소득공제 도입 검토” 2018. 4. 26 記事

[http://news.inews24.com/php/news\\_view.php?g\\_serial=1091198&g\\_menu=022400&rrf=nv](http://news.inews24.com/php/news_view.php?g_serial=1091198&g_menu=022400&rrf=nv)

BUSINES Watch 「카카오페이, QR 코드 오프라인결제 도입 이유는」 2018. 5. 14 記事

<http://news.bizwatch.co.kr/article/mobile/2018/05/14/0015/naver>

남도일보 「카카오페이, 오프라인 매장서 쓴다」 2018. 5. 10 記事

<http://www.namdonews.com/news/articleView.html?idxno=473753>

스포츠조선 「CU(씨유), 업계 최초 카카오페이 오프라인 결제 서비스 도입…결제부터 현금영수증까지 간편」 2018. 5. 9 記事

<http://sports.chosun.com/news/ntype.htm?id=201805100100074630005520&servicedate=20180509>

카카오페이 HP

<https://www.kakaopay.com/>